

「第2回 北上川水源地域セミナー」

テーマ 川べいの縄文人 in 岩手

— 遺物が語る心豊かな縄文式ライフスタイルに学ぶ —



しだない
盛岡市つなぎ萩内遺跡から出土した
日本最大の土偶の頭（複製品）
出典：（公財）岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

縄文時代は1万年以上続き、その間ほとんど変化はありませんでした。わずか10年前の家電製品の修理に困る現代とは大違いです。しかし、変化がないのは貧しかったからではありません。縄文人は余暇のほとんどを、現代人のようにテクノロジーの向上ではなく、土偶やアクセサリなどの工芸品に使ったからです。私たちの想像を超える「縄文式ライフスタイル」を、北上川流域の縄文人の生活から紐解いていきます。

参加費 **【無料】**

開催日 平成28年 **12** 月 **10** 日（土）13:30～15:30

開催場所 **岩手県立博物館：講堂**（岩手県盛岡市上田松屋敷34番地）

演題：川べりの縄文人 in 岩手 - 遺物が語る縄文式ライフスタイルに学ぶ -

講師：金子昭彦 県立博物館主任専門学芸員

主催 北上川水源地域交流会
（構成団体：四十四田ダム水源地域推進会議、御所ダムジョンネットワークの会、湯田ダムビジョン推進協議会、田瀬ダム水源地域ビジョン推進協議会、胆沢ダム水源地域活性化協議会）

共催 岩手県立博物館
北上川「流域圏」フォーラム実行委員会

後援 国土交通省岩手河川国道事務所
国土交通省北上川ダム統合管理事務所

申込方法 一般参加者は当日受付可。（水源地域ビジョン関係者は下記担当者までご連絡ください）

問合わせ 一般社団法人いわて流域ネットワーク（担当：菊池）
TEL;019-681-2622 FAX;019-681-2517 携帯;090-5187-8343